様式３(2010.09改)

作成日　平成23年11月13日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375200652
事業所名	グループホーム　遊楽苑師勝

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域のお祭りや行事には細かな配慮をしていただいている。入居者は町の回想法センターにも定期的に訪れている。また、地域の中学校との交流も定着しており、ふれあいを楽しんでいる。近所のスーパーや喫茶店では入居者を名前で呼びかけられる関係になっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	年6回開催し、出席者は入居者家族代表、自治会長、民生委員、町内会長、市介護保険課、地域包括支援センター、本社職員、ホーム職員である。ホームの活動や運営状況、質疑応答などを行い、理解と支援を得ている。議事録を回覧することにより、全職員が確認している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市職員は運営推進会議にも出席し、相談や情報交換をしている。また、ホームの職員は地域ケア会議に参加したり、認知症に対する啓発活動には、キャラバンメイトとして参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	9月に家族個別懇談会で近況を伝え今後の話し合いを行い、4月には家族会を開催している。入居者、家族、職員が一緒にお弁当を食べ、要望などを聞いている。また、毎月遊楽苑通信を郵送し、担当者が家族別に個別のメモを添えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。